



えんだより



2021年5月
吉野幼稚園

主 題：「共に生きる」

聖書のことば：「あなたの父と母を敬いなさい」 （エフェソの信徒への手紙）

今年のサクラは例年になく早く、ツツジからフジの花と、咲く花の種類もうつりゆく5月となりました。昨年からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、大変な世の中になっていますが、自然のなりわいや季節は着実に進んでいます。

吉野幼稚園では、4月に入園した新入園児の子どもたちも、すこしずつ園生活に慣れてきたように思います。毎朝の登園時には、門のところで一人一人しっかりした挨拶を交わしてくれるようになりました。挨拶は「人間関係の基本」と言われています。今後とも大切にしたいと思っています。小さい子どもたちの適応能力は、たいへん高いといわれていますが、まさにその通りだと思います。また、園舎に入ると A クラス（年長児）さんが C クラス（年少児）さんにいろいろなことを教えています。それは、口で言うだけではなく、実際にやって見せているのです。自分の耳で聞いて、自分の目で見て、そして同じように自分がしてみる、という一連の流れが、いろいろなことができるようになることにつながっていると思います。そして、その後、どうすればもっと上手にできるようになるか、という考えを持つようになると思います。この「考える」ということが、子どもたちのこれからの健全な成長にとって、とても大切な要素になります。自分で、何かができるようになるためには、ほかの人から単に教えてもらったことを繰り返すだけでなく、「自分で考える」ということが重要になります。そのためには、ほかのお友達がしていることを見ることも大切です。このように考えると、子どもたちの成長にあたって、年齢の違う子どもたちでひとつのクラスを作っている縦割り保育の良さがみられるものです。

園の教育と、家庭での教育が一体となって、すばらしい御子を育ててまいりましょう。

【園長 野田弘之】

5月のねらい

- A グループ・子どもの日や母の日の意味を知り、成長や喜び、感謝の気持ちを持つ。
- B グループ・友だちと関わることを楽しむ。好きな遊びや場所を見つけて遊びを楽しむ。
- C グループ・園生活のリズムを身につける。保育者や友だちに慣れる。